

令和4年度 予算施策評価表

様式1

施策名	生涯学習の推進				予算施策コード	ky13	
担当部局名	教育委員会	管理部	社会教育課	評価責任者	課長 水田 寿雄	連絡先	4775

1 施策の内容

施策の目標	<p>誰もが生涯学ぶ、愛顔あふれる“学び舎えひめ”の創造 子どもから高齢者まで障害のある人を含む誰もが生涯を通じて学ぶことができるよう学習機会の充実を図るとともに、県民一人ひとりが故郷に愛着をもって愛顔で生涯学習を推進し、学びの成果がふるさとづくりにつながっていく“学び舎えひめ”の創造を目指す。</p>
-------	---

これまでの取り組み	<p>平成28年3月に策定した生涯学習推進計画(第四次)の進捗状況や、生涯学習をめぐる社会情勢の変化などを踏まえ、令和3年3月、生涯学習推進施策をより重点的かつ計画的に推進するため、生涯学習推進計画(第五次)を策定し、誰もが生涯を通じて、自ら自立・自律し、他者や組織、地域とつながりながら愛顔で学び、その学びの成果をふるさとづくりにつなげられるよう様々な取組みを行っている。 《具体的な取組み》 生涯学習関連施設の整備と利用促進、学習成果が循環する体制の充実、地域を結び協働を支える指導者・人材の育成等</p>
-----------	---

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	県立図書館の年間利用者数				B	図書館の蔵書冊数				
選択理由	直接的な指標がないため、県民の利用に供する県立図書館の利用者数を、代替指標として採用。				選択理由	直接的な指標がないため、県立図書館の施設及び機能の充実を表す蔵書冊数を代替指標として採用。				
算定方法	実数				算定方法	実数				
成果と指標の関係	中	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	+	成果と指標の関係	中	指標の種類(ストック/フロー)	ストック	指標の種類(プラス/マイナス)	+

指標・事業費・人件費の推移												
区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	人		%	件		%	千円					
2年度	213000	165444	77.7%	703824	705838	100.3%	109,239	15,543	765	92,931	99,509	76,462
3年度	212000	155273	73.2%	713987	728792	102.1%	141,230	51,478	823	88,929	137,518	68,970
4年度	212000	175694	82.9%	737250	737894	100.1%	97,530		834	96,696	94,946	65,685

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	長期計画の基本計画に位置づけられている生涯学習社会の形成のためには、県が市町や関係団体など多様な主体と連携・協働して生涯学習施策を推進し、全県的な学習支援体制を確立することが重要である。 県立図書館については、利用者が生涯にわたり主体的に学び続けられる環境を確保するため、市町と連携しながら図書館機能の充実を図り、社会教育の拠点としての役割を果たす必要がある。				
中							
成果指標A		説明	県立図書館で借り出した本を最寄りの図書館等で返却できる遠隔地返却サービスや借出カードのスマートフォン表示、利用者登録の電子申請等のウェブサイトの機能充実などにより、利用者サービスの向上を図るとともに、学校と連携した学習支援用協力図書「まなぼん」の利用促進を通じて子どもたちの読書機会の充実に努めることで、施設利用者数の一定の増加が期待できる。				
成果動向	横這い						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明	県立図書館の図書購入費の予算は、他都道府県と比較すると高い水準にはないが、市町立図書館で対応できない専門性の高い図書資料を中心として収集し、ほぼ計画どおりの蔵書冊数を達成している。 図書資料の収集については、購入のほか寄贈による受け入れを行っているが、引き続き、利用者の多様なニーズに応えられるよう必要な予算の確保に努めるとともに、ホームページ等により寄贈の呼びかけを積極的に行うことなどにより、蔵書の充実が期待できる。				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	成果向上が可能						
参考：構成事務事業の評価の平均値		成果動向	1.92	横這い	成果向上余地	1.58	成果向上が可能

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

							予算施策名		ky13	生涯学習の推進													
1 婦人団体育成費補助金							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果動向	2成果低迷している	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1		単位	計画	950	950	950	事業費計	250	250	250	250	事業費計	250	250	250	250	中央研修会及び地域婦人教育研修会の参加人数は昨年度より増加したものの、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため人数制限等を行ったことから、いまだ計画値を大幅に下回っている。各市町婦人会員が減少する中、参加者確保が難しい状況ではあるが、開催方法や内容を工夫することで一定の成果向上の余地はある。	評価	方向1	このまま継続		
成果 + 70-	中央研修会・地域婦人研修会の参加者数		人	実績	0	244	319		国費					国費								方向2	
				達成率	0.00%	25.68%	33.58%		その他					その他									方向3
指標種類2	指標名称2		単位	計画	4	4	4	事業費計	250	250	250	250	事業費計	250	250	250	250	方向1	このまま継続				
活動 + 70-	中央研修会・地域婦人研修会の開催回数		回	実績	0	3	4		国費					国費						方向2			
				達成率	0.00%	75.00%	100.00%		その他					その他							方向3		
指標種類3	指標名称3		単位	計画				事業費計	250	250	250	250	事業費計	250	250	250	250	方向1	このまま継続				
				実績					国費					国費						方向2			
				達成率	-	-	-		その他					その他							方向3		
実施期間	始期	終期	事業の概要										人役	0.7	0.7	0.7	見直し方向性	今後も県内の新型コロナウイルスの感染状況に応じて人数制限や時間短縮を行うなど、開催形式を検討するほか、講演や実践発表の内容を工夫し、参加者のニーズに合った研修会の実施に努める。					
	S44	予定・見込があれば記入	婦人団体の健全な活動を促進するとともに、その活性化を図るため、婦人団体が全県的に行う事業について、経費の一部を補助する。										人件費	4,737	4,235	4,180							
2 婦人社会奉仕活動推進事業委託費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果動向	2成果低迷している	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1		単位	計画	130	130	130	事業費計	2,500	2,500	2,500	2,500	事業費計	2,500	2,500	2,500	2,500	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、様々な活動が規模の縮小や人数制限等を余儀なくされたため、各事業の参加人数等は計画値を下回ったが、活動方法等を工夫することで、全ての指標において昨年度より達成率が改善した。今後、福祉施設や大学、企業等と連携しながら活動計画を立案するなど、新たな取組を予定している市町婦人会もあり、一定の成果向上の余地がある。	評価	方向1	このまま継続		
成果 + 70-	地域女性リーダー育成講座参加者数		人	実績	54	63	110		国費					国費								方向2	
				達成率	41.54%	48.46%	84.62%		その他					その他									方向3
指標種類2	指標名称2		単位	計画	17000	17000	17000	事業費計	2,500	2,500	2,500	2,500	事業費計	2,500	2,500	2,500	2,500	方向1	このまま継続				
成果 + 70-	社会奉仕活動への参加者数		人	実績	5848	7154	8360		国費					国費						方向2			
				達成率	34.40%	42.08%	49.18%		その他					その他							方向3		
指標種類3	指標名称3		単位	計画	160	160	160	事業費計	1,982	2,500	2,500	2,500	事業費計	1,982	2,500	2,500	2,500	方向1	このまま継続				
活動 + 70-	社会奉仕活動の実施箇所数		箇所	実績	136	100	164		国費					国費						方向2			
				達成率	85.00%	62.50%	102.50%		その他					その他							方向3		
実施期間	始期	終期	事業の概要										人役	0.7	0.7	0.7	見直し方向性	今後も、ウィズコロナ・アフターコロナ下のもと、状況に応じた開催形式を検討するほか、地域の実態に応じた活動となるよう内容を工夫するなどして、婦人会活動の充実にも努める。					
	S47	予定・見込があれば記入	地域における心のかようふるさとづくりを推進するとともに、婦人会活動の充実強化を図るため、地域婦人会員の日常活動を中心とした社会奉仕活動を県連合婦人会に委託する。										人件費	4,737	4,235	4,180							
3 公民館活動活性化事業費							指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位: 千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果動向	3成果横ばい	向上余地	2一定の成果向上余地あり		
指標種類1	指標名称1		単位	計画	3	3	3	事業費計	3,783	3,783	3,733	3,733	事業費計	3,783	3,783	3,733	3,733	新型コロナウイルス感染症の影響により、公民館の休館や事業縮小のため、利用度は低い数値となったが、コロナ禍においてできることを模索しながら事業を行った館も多く見受けられた。	評価	方向1	このまま継続		
成果 + 70-	公民館利用率（住民一人あたりの公民館利用回数）		回	実績	1.44	1.17	1.63		国費					国費								方向2	
				達成率	48.00%	39.00%	54.33%		その他					その他									方向3
指標種類2	指標名称2		単位	計画	500	500	500	事業費計	3,689	3,653	3,668	3,668	事業費計	3,689	3,653	3,668	3,668	方向1	このまま継続				
活動 + 70-	研修参加者数		人	実績	95	569	450		国費					国費						方向2			
				達成率	19.00%	113.80%	90.00%		その他					その他							方向3		
指標種類3	指標名称3		単位	計画				事業費計	3,689	3,653	3,668	3,668	事業費計	3,689	3,653	3,668	3,668	方向1	このまま継続				
				実績					国費					国費						方向2			
				達成率	-	-	-		その他					その他							方向3		
実施期間	始期	終期	事業の概要										人役	1	1	1	見直し方向性	社会の変化や多様化する住民のニーズに即応し、地域活性化・まちづくりの拠点、地域の防災拠点等の役割を担う公民館活動を推進するため、公民館関係者の資質の向上を図るとともに、県公民館連合会の機能を充実するため、継続して実施する必要がある。					
	S26	予定・見込があれば記入	社会の変化や多様化する住民のニーズに即応し、地域活性化・まちづくりの拠点、地域の防災拠点等の役割を担う公民館活動を推進するため、公民館関係者の資質の向上を図るとともに、県公民館連合会の機能を充実するため、経費の一部を補助する。										人件費	6,766	6,050	5,971							

4 子ども読書活動推進事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	170	170	170	/	予算	事業費計	1,369	1,402	1,404	1,197	評価	コロナ禍においても感染拡大防止対策を講じた上で事業を継続し、読書ボランティア講座への参加者数及び各種おはなし会の開催回数が前年度に比べ増加に転じた。依然計画の達成には至っていないものの、今後、ウイズコロナ・アフターコロナによる更なる行動変容など、成果向上の余地がある。						
成果	+	70-	読書ボランティア講座への参加者数	人	実績	208	117	153			国費									見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	122.35%	68.82%	90.00%			その他				方向2								
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	48	48	48						県費	1,369	1,402
活動	+	70-	各種おはなし会の開催回数	回	実績	30	18	30			決算	事業費計	1,369	1,341	1,783					見直し 方向性			
					達成率	62.50%	37.50%	62.50%				国費											
					指標種類3	指標名称3				単位		計画	10	10	10	その他							
活動	+	70-	ブックトーク実施回数	回	実績	10	10	10		県費		1,369	1,341	1,783	人役	1.4	1.4	1.4					
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		人件費		9,473	8,470	8,360	事業の概要								
					実施期間	始期	終期	R元		子どもの発達段階に応じた本との出会いを提供するとともに、地域の子ども読書活動のリーダー的人材の育成及び学校等との連携を通じた取組により、未来を拓く子どもたちの豊かな心の育成を推進する。													

5 教育文化会館管理費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	0	0	0	/	予算	事業費計	27,711	24,787	24,827	27,463	評価	施設設備の維持管理・修繕に加え、職員による施設内の見回り・点検により、事故の未然防止に努めている。なお、R4年度は台風接近に伴う悪天候が見込まれたことから、来館者等の安全確保のため事前に臨時休館(1日)とした。						
成果	0	70-	事故等発生件数	件	実績	1	0	0			国費									見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	-	-	-			その他	157	185	185	185						方向2		
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	307	308	308						県費	27,554	24,602
活動	+	70-	清掃回数	回	実績	307	308	307			決算	事業費計	27,019	24,396	23,550					見直し 方向性			
					達成率	100.00%	100.00%	99.68%				国費											
					指標種類3	指標名称3				単位		計画				その他	157	185	185				
活動	+	70-	清掃回数	回	実績					県費		26,862	24,211	23,365	人役	1	1	1					
					達成率	-	-	-		人件費		6,766	6,050	5,971	事業の概要								
					実施期間	始期	終期	S50		教育文化会館の管理運営に要する経費。													

6 社会教育委員会議費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			単位	計画	7	7	7	/	予算	事業費計	654	545	545	545	評価	社会教育行政の推進、社会教育関係団体への補助金交付について協議・検討し、適切な助言を得ている。(社会教育関係団体に補助金を交付する場合、社会教育法第13条の規定により社会教育委員会議で意見を聴くこととなっている。)						
成果	+	70-	協議事項数	事項	実績	7	6	6			国費									見直し 方向性	方向1	このまま継続	
					達成率	100.00%	85.71%	85.71%			その他										方向2		
					指標種類2	指標名称2					単位	計画	3	2	2						県費	654	545
成果	+	70-	会議回数	回	実績	3	2	2			決算	事業費計	418	162	280					見直し 方向性			
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%				国費											
					指標種類3	指標名称3				単位		計画				その他							
活動	+	70-	会議回数	回	実績					県費		418	162	280	人役	0.3	0.3	0.3					
					達成率	-	-	-		人件費		2,030	1,815	1,792	事業の概要								
					実施期間	始期	終期	S24		学校・社会・家庭教育関係者、学識経験者からなる10名の委員が、年2回の会議において、「社会教育行政の推進について」および「社会教育関係団体への補助金について」等を協議する。													

7 社会教育研修費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			計画	3	3	3			予算	事業費計	1,300	1,350	1,200	1,300	評価	社会教育主事の積極的な配置に努め、社会教育主事任用者は計画値を上回る4名となったが、研修会については、開催時期がコロナの感染拡大期に当たり、実施方法をオンラインに変更したものの、参加者は大きく減少した。ただし、研修会の満足度は98%であり、参加者にとって充実した内容の研修会となった。						
成果	+	70-	新たな県の社会教育主事任用者数	人	実績	3	3	4			国費												
					達成率	100.00%	100.00%	133.33%			その他												
指標種類2	指標名称2			計画	60	60	60			決算	事業費計	698	379	805	見直し 方向性					方向1	このまま継続		
活動	+	70-	県社会教育主事等研修会の参加人数	人	実績	65	96	46			国費										方向2		
					達成率	108.33%	160.00%	76.67%			その他									方向3			
指標種類3	指標名称3			計画						県費	1,300	1,350	1,200	1,300		参加対象者が参加しやすい時期や会場を選定するとともに、前研修会のアンケートを基に、参加者の要望に応じた研修内容を設定する。また、社会教育にとって重要である人と人とのつながりを活性化させるために、ワークショップやグループワークを行い、内容の充実を図る。							
実施 期間	S44	初期	終期	事業の概要						人役	0.4	0.4	0.4										
				指導者にふさわしい資質、能力の向上を図るため、社会教育の当面する主要課題に対する専門的な研修及び青少年教育、成人教育、高齢者教育等の諸分野にわたる研修を行う。						人件費	2,707	2,420	2,389										

8 婦人教育研修指導費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	2成果低迷している	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり					
指標種類1	指標名称1			計画	15	15	15			予算	事業費計	152	152	152	152	評価	婦人会の会員数が減少しているため、大会の参加者数確保が難しい状況ではあるが、R4年度は第70回記念大会として参集形式で実施したため、昨年度より参加者が増加した。						
成果	+	70-	大会後、研修会を実施した郡市等連合婦人会の数	市連数	実績	0	0	0			国費												
					達成率	0.00%	0.00%	0.00%			その他												
指標種類2	指標名称2			計画	1000	1000	1000			決算	事業費計	127	42	128	見直し 方向性					方向1	このまま継続		
活動	+	70-	婦人大会の参加者数	人	実績	0	34	294			国費										方向2		
					達成率	0.00%	3.40%	29.40%			その他									方向3			
指標種類3	指標名称3			計画						県費	152	152	152	152		今後も、ウイズコロナ・アフターコロナ下において、状況に応じた開催方法・内容等を工夫することで、引き続き効果的な事業の推進に努める。							
実施 期間	S44	初期	終期	事業の概要						人役	0.7	0.7	0.7										
				会員が同じ目的を持った仲間として交流と学習を深めるとともに、活動の活性化を図るために、えひめ婦人大会を開催する。						人件費	4,737	4,235	4,180										

9 図書購入整備事業費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余 地が小さい					
指標種類1	指標名称1			計画	703824	713987	737250			予算	事業費計	32,589	33,371	33,371	33,371	評価	総蔵書数は計画を上回ったが、図書館利用者数は一定程度の改善は見られたものの、コロナ禍の影響により依然計画を下回っている。今後、ウイズコロナ・アフターコロナによる更なる行動変容が進めば、利用者数の改善が見込まれる。						
成果	+	70-	図書館の総蔵書数	冊	実績	705838	728792	737894			国費												
					達成率	100.29%	102.07%	100.09%			その他												
指標種類2	指標名称2			計画	213000	212000	212000			決算	事業費計	32,589	33,371	33,371	33,371					見直し 方向性	方向1	このまま継続	
成果	+	70-	図書館利用者数	人	実績	165444	155273	175694			国費										方向2		
					達成率	77.67%	73.24%	82.87%			その他				方向3								
指標種類3	指標名称3			計画	8096	8096	8096			県費	32,587	33,364	33,307		参加対象者が参加しやすい時期や会場を選定するとともに、前研修会のアンケートを基に、参加者の要望に応じた研修内容を設定する。また、社会教育にとって重要である人と人とのつながりを活性化させるために、ワークショップやグループワークを行い、内容の充実を図る。								
活動	+	70-	図書の購入冊数	冊	実績	7941	8387	8037		人役	1.9	1.9	1.9										
					達成率	98.09%	103.59%	99.27%		人件費	12,856	11,495	11,345										
実施 期間	S50	初期	終期	事業の概要																			
				県民の要望に応える図書資料の整備充実を図るため図書を購入する。																			

10 協力図書管理運営費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい							
指標種類1	指標名称1			単位	計画	20000	20000	20000	/	予算	事業費計	433	468	468	/	評価	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい					
成果	+	70-	図書の一括貸出冊数	冊	実績	19183	17985	16599			国費											一括貸出に当たり、借受側の費用負担が伴うため、大幅な改善は見込めないが、県下全域への読書振興を図るために必要な事業であることから、適宜事業の見直しを図りながら事業継続する。			
					達成率	95.92%	89.93%	83.00%			その他														
					計画	20	20	20			県費	433	468	468							210				
指標種類2	指標名称2			単位	計画	20	20	20			決算	事業費計	388	423							464		見直し 方向性	方向1	見直し(拡大・縮小・執行方法の改善等)
活動	+	70-	司書が支援を実施した市町数	市町	実績	20	20	20				国費													
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他															
					計画					県費		388	423	464											
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役						方向3	コスト低減								
					実績							人役	0.9	0.9	0.9			協力図書の発送について市町の定期配送便を活用するなど、事業の見直しを図ったことにより、令和5年度の当初予算額は前年度比55%減となった。							
					達成率	-	-	-			人件費	6,090	5,445	5,374											
					計画																				
実施 期間	始期	終期	事業の概要																						
	S37		市町及び法人その他の団体等への協力及び援助のため、「協力図書」と称して市町の図書館等を通じて図書の一括貸出を行い、読書の振興を図る。																						

11 図書館一般運営費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい							
指標種類1	指標名称1			単位	計画	288	289	288	/	予算	事業費計	5,606	6,733	6,136	/	評価	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい					
成果	+	70-	開館日数	日	実績	253	257	280			国費											R4年度は台風の接近及び図書館システムの更新作業により臨時休館したため、開館日数が計画を下回ったものの、コロナ禍の影響による臨時休館はなかった。			
					達成率	87.85%	88.93%	97.22%			その他	608	638	649							648				
					計画	307	308	308			県費	4,998	6,095	5,487							5,670				
指標種類2	指標名称2			単位	計画	307	308	308			決算	事業費計	4,712	6,339							5,570		見直し 方向性	方向1	このまま継続
活動	+	70-	図書資料整理回数	回	実績	307	308	308				国費													
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他		677	574	517											
					計画					県費		4,035	5,765	5,053											
指標種類3	指標名称3			単位	計画					人役						方向3									
					実績							人役	0.8	0.8	0.8			このまま継続							
					達成率	-	-	-			人件費	5,413	4,840	4,777											
					計画																				
実施 期間	始期	終期	事業の概要																						
	S50		図書館の一般運営及び図書の利用促進を図る。																						

12 図書館コンピュータシステム運営費				指標動向	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	最終目標 (R?)	コスト (単位：千円)	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい							
指標種類1	指標名称1			単位	計画	1128000	441000	577000	/	予算	事業費計	16,749	13,811	10,561	/	評価	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	1成果向上余りが小 さい					
成果	+	70-	ホームページアクセス数	件	実績	401341	492743	403680			国費											来館者向け蔵書検索端末利用件数が計画を達成したものの、コロナ禍での図書館利用者数の伸び悩みなどが影響し、ホームページアクセス数は計画を下回った。(図書館利用を控えるため、ホームページでイベントや蔵書検索等を行う機会が減少したと思われる。)			
					達成率	35.58%	111.73%	69.96%			その他														
					計画	763	739	656			県費	16,749	13,811	10,561							24,866				
指標種類2	指標名称2			単位	計画	763	739	656			決算	事業費計	16,543	13,767							10,478		見直し 方向性	方向1	このまま継続
成果	+	70-	1日当たりの来館者向け蔵書検索端末利用件数	件	実績	711	664	683				国費													
					達成率	93.18%	89.85%	104.12%		その他															
					計画	288	289	288		県費		16,543	13,767	10,478											
指標種類3	指標名称3			単位	計画	288	289	288		人役						方向3									
活動	+	70-	来館者向けサービス提供日数	日	実績	253	257	280				人役	0.6	0.6	0.6			このまま継続							
					達成率	87.85%	88.93%	97.22%			人件費	4,060	3,630	3,583											
					計画																				
実施 期間	始期	終期	事業の概要																						
	H9		図書館の機能充実と利用者サービスの向上を図るため、図書館コンピュータシステムを運営・管理する。																						

4-2 事務事業管理シート（評価対象外事業）

予算施策名 ky13

生涯学習の推進

1 図書館コンピュータシステム更新整備事業費	コスト (単位：千円)					R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	コスト (単位：千円)		
	事業費計	国費	その他	県費	事業費計					国費	その他	県費
評価対象外の理由	0	0	12,383	0	0	0	0	12,163				
単年度事業												
評価対象外その他の理由(記述)			12,383								12,163	
										人役	0.6	
										人件費	3,583	